

市町村名	読谷村						
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-④	ユンタンザミュージアム建設事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(4)-ア	
担当部課名	教育委員会 文化振興課	事業実施(予定)年度	平成26~30年度		沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄文化の源流を確認できる環境 Ⅲ-3-(2)	
事業内容	世界遺産座喜味城跡公園内に新読谷村立歴史民俗資料館(仮称ユンタンザミュージアム)を建設(本館改築と別館機能強化)し、世界遺産ピジターセンターとして機能拡充と強化を図るもので、世界遺産と連携した魅力ある施設を建設し、観光振興・地域振興、文化振興につながる整備を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和元年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H28年度	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	349,307	702,356	6,806		
		(b)予算現額	344,257	773,451	6,806		
		(c)増減額(b-a)	▲5,050	71,095	0	0	0
		(d)繰越額	—	▲6,806			
	A. 計(b+d)		344,257	766,645	6,806	0	0
	B. 執行済額		344,257	750,516	6,587		
	うち交付金充当額		275,405	600,410	5,044		
	次年度繰越額			6,806			
	執行率(%) (B/A)		100.0%	97.9%	96.8%	#DIV/0!	#DIV/0!
予算の状況の説明		東屋及び外部階段の設置工事に時間を要したため、繰越となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	工事(建築・電気・機械)の実施	目標	( 実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施				
	展示施設製作・音声ガイド制作の実施	目標	( 実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施				
	アプローチ広場整備(外構)工事の実施	目標	( 実施 )	( )	( )	( )	
実績		実施					
供用開始に向けた備品購入の実施	目標	( 実施 )	( )	( )	( )		
	実績	実施					
達成状況説明	平成29年度に展示施設製作・音声ガイド制作、アプローチ広場整備(外構)工事、供用開始に向けた備品購入が完了し、平成30年度に工事を竣工し事業完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H29年度	H30年度	H31年度	目標値(年度)
	工事(建築・電気・機械)の完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		完了			
	展示施設製作・音声ガイド制作の完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		完了			
	アプローチ広場整備(外構)工事の完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		完了			
	供用開始に向けた備品購入の完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
実績			完了				
【参考指標】		目標	( )	( )	( )	( )	
実績							
進捗状況説明	平成30年6月に竣工し、事業完了した。同月に開館し、観光振興・地域振興・文化振興に寄与した。						

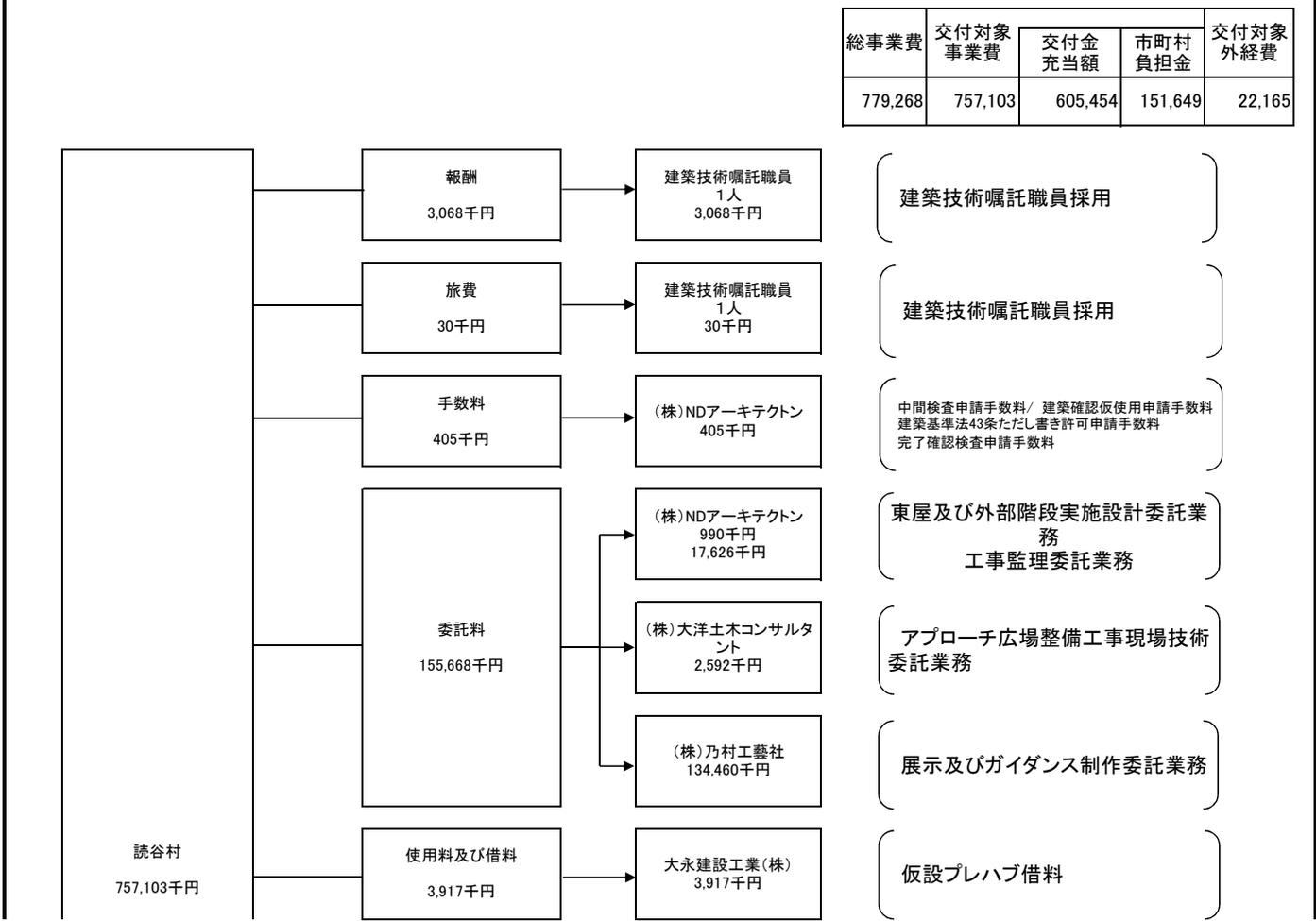
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>平成30年6月に竣工し、開館したが、世界遺産座喜味城跡のみの見学をされる観光客もいる。</p> <p>繁忙期には、世界遺産座喜味城跡や本館を訪れる車両で、既存の座喜味城跡駐車場があふれることがある。</p>	<p>世界遺産座喜味城跡と併せて利用してもらうことで、読谷村や座喜味城跡についての一層の知識を身につけてもらい現地における観賞の楽しみを増進する施設として、観光振興・地域振興、文化振興につながる展示・企画や他施設や他団体との連携した取り組みを実施し、認知度・知名度の向上を図る必要がある。</p> <p>既存駐車場に加えて、より駐車場の充実を図る必要がある。</p>

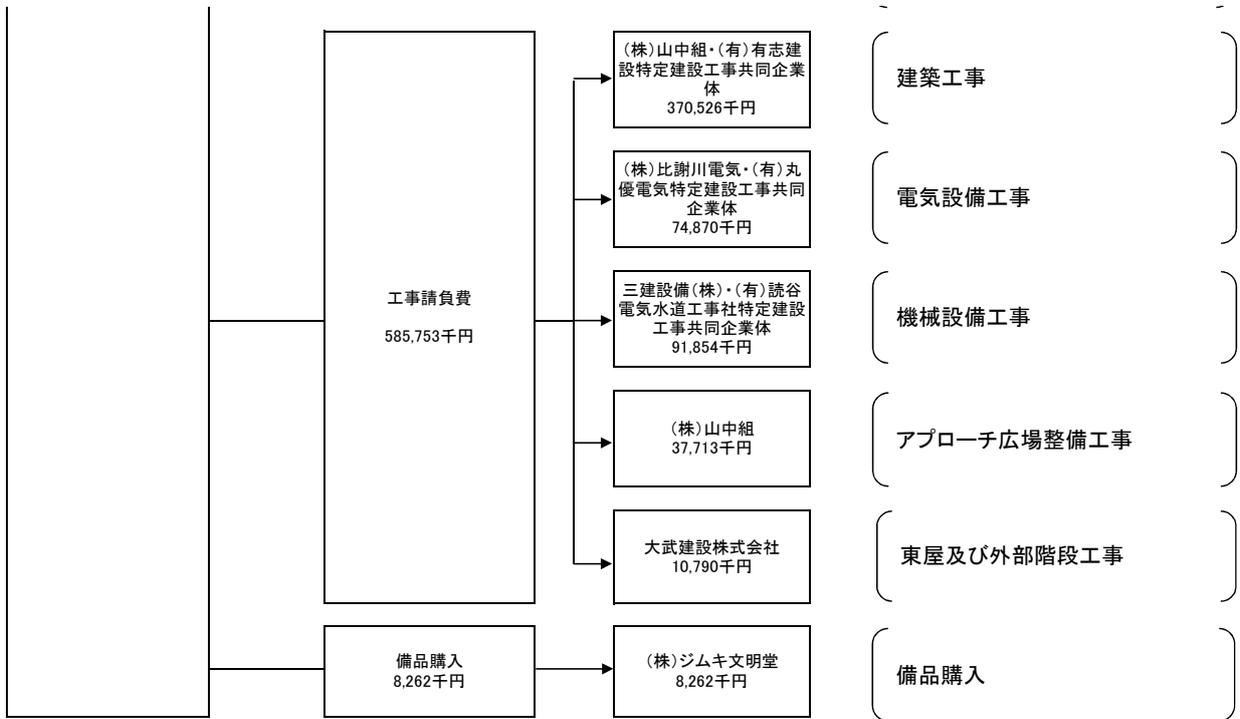
**今後の取り組み方針**

H30年6月開館  
 世界遺産ビジターセンターとしての機能を発揮できる取り組みを検討し、世界遺産と連携した施設として、観光振興・地域振興、文化振興につながる展示・企画や他施設や他団体との連携した取り組みを実施する。

また、本館南側に駐車場を整備し、来館者の駐車場を確保する。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)





資金の 使途の 流れ、 費目、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については執行率は97.9%であり、適正な規模であったと考えている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	